

2026年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】

授業科目名	こころとからだのしくみ		教員氏名	中野 志津江	
科目ナンバー	Ⅲ-6-2-2				
学年	専攻科		開講学期	前期	
授業形態	講義		単位数	2単位	
必修・選択	専攻科		実務経験	看護師	8年
テーマ	生活支援技術の根拠となる人体構造や機能、こころのしくみを学ぶ				
ディプロマポリシー	<p>1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。</p> <p>2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。</p> <p>3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。</p>				
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を養うための科目			
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養うことができる科目			
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目			○
	科目群Ⅳ 実践	身につけた価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積む中で学び直し、キャリア形成の基礎を培うことができる科目			
授業の概要	<p>本授業では、介護サービスを実際に提供する際に必要な観察力、判断力の根拠となる、人のこころとからだのしくみの基礎を学ぶ。看護師として対象者や家族への説明経験を踏まえ、わかりやすく図や絵などを使用し、資料には色分けして覚えやすくする。人体の名称や構造、機能等を繰り返しお互いに説明し合い、工夫した覚えやすい方法を学び、理解する。介護福祉士国家試験対策として、学生間で学び合い、お互いの知識を共有しながら学習していく。また、得た知識をもとに専門職としての視点で意見交換でき、チーム力の強化につながることを目指して学ぶ。理解度を定期的に確認し、国家試験対策についても重要ポイントを復習し理解する。</p>				
授業の到達目標	<p>1.介護実践に必要な観察ができ、述べることができる。</p> <p>2.判断力の基礎となる人間の心理やこころのしくみが理解でき、説明できる。</p> <p>3.人体の構造と機能の基礎的な知識を理解でき、述べることができる。</p>				
テキスト	「11 こころとからだのしくみ」 介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規				
参考書	なし				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(ゲーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
その他:	ワーク5「医学用語の漢字ドリル」 ワーク16「人体の構造図」コマシラバスの活用				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験・筆記試験	60	筆記試験60%		
	授業内課題・発表等	30	確認問題2回20%・ワーク課題10%		
	参加度・学習態度等	10	学習態度と参加度10%		
その他					
再試験	行う	行なわない場合の理由			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	・授業の進め方と内容説明 児童学科における学びの復習(こどものこととからだ) ・健康とは何か	
	授業外学習	〈予習〉筋系・骨格系を理解する 〈復習〉ワーク5. 16	210分
第2回	テーマ 内容	・細胞・組織・器官の機能を理解する 筋肉・骨格の構造 ・生命徴候とは何か	
	授業外学習	〈復習〉テキストを活用し、身体各部、骨格、筋肉、内臓の位置関係を整理する	210分
第3回	テーマ 内容	身体各部・骨格・筋肉・内臓の位置関係	
	授業外学習	〈復習〉図解することで、内臓の位置関係を立体化する	210分
第4回	テーマ 内容	・確認問題1(1回～3回まで) 身体各部、主な骨格、筋肉の名称、内臓の名称と位置関係について ・脳・中枢神経・脊髄神経について	
	授業外学習	〈予習〉心臓の働きを読む 〈復習〉脳神経系の働きを整理する	210分
第5回	テーマ 内容	血液や心臓を含めた循環器系の機能	
	授業外学習	〈予習〉循環器系と肺の関連性に取り組む 〈復習〉心臓の働きを整理する 〈復習〉提示された課題に取り組む	210分
第6回	テーマ 内容	呼吸器の気管、肺の機能について	
	授業外学習	〈予習〉消化器の働きを読む 〈復習〉心臓と肺の関連性を整理する 〈復習〉提示された課題に取り組む	210分
第7回	テーマ 内容	消化器の解剖と機能について	
	授業外学習	〈予習〉泌尿器のはたらきを読む 〈復習〉器官や肺の機能についての課題に取り組む	210分
第8回	テーマ 内容	・確認問題2(4回～7回までの脳神経、循環器、呼吸器、消化器について) ・ホメオスタシスとは(免疫機能・自律神経・内分泌系の連携)について ・介護福祉職に必要な薬の知識	
	授業外学習	〈予習〉テキストの泌尿器系を読む 〈復習〉テストの振り返り 薬の形態と特徴・注意点をまとめる	210分
第9回	テーマ 内容	・泌尿器系の機能について学ぶ ・生殖機能について	
	授業外学習	〈予習〉テキストの内分泌系の働きを読む 〈復習〉泌尿器系の課題に取り組む	210分

第10回	テーマ 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内分泌系の機能について ・ 内分泌系に関連する臓器・器官の復習 	
	授業外学習	〈予習〉感覚器についてテキストを読む 〈復習〉ホルモンの種類と働き	210分
第11回	テーマ 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感覚器系の機能について ・ 感覚器とは（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・平衡感覚を中心） 	
	授業外学習	〈予習〉こころのしくみについて読む 〈復習〉感覚器のしくみを覚える	210分
第12回	テーマ 内容	<ul style="list-style-type: none"> こころのしくみ（記憶、意欲、動機付け、）について ・ 適応と適応機制について ストレスマネジメントについて 	
	授業外学習	〈復習〉前期の振り返りをする 〈課題〉適応規制	210分
第13回	テーマ 内容	<ul style="list-style-type: none"> まとめ （特に人間の心理やこころのしくみと身体の関係性を理解できているかを確認する） 	
	授業外学習	授業内で作成した教材研究課題を整理して綴じる	210分

課題に対するフィードバックの方法

作成した課題の相互評価・自己評価結果のシェアリングによって、成果と課題を可視化する。